

申請書①

令和3年(2021年)度公益財団法人日本台湾交流協会奨学金留学生(研究留学生)試験申請書

記入上の注意

1. 日本語で記入すること。(ただし、1～5は中国語可)
2. 英文はローマ字の活字体を用いること。
3. 数字は算用数字を用いること。
4. 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
5. 年号はすべて西暦とすること。
6. 姓名(英文)の欄は、必ずパスポートと同一に記載すること。

写真添付

(最近6か月以内に
撮影したもの。
約4cmx5cm、上半身、
正面、脱帽)

1、 姓 名 (漢字) _____ (男・女)

(姓) (名)

(英文)

(Family name) (First name)

2、 国籍・地域 _____ 3、 日本国籍の有無 有 ・ 無 _____

4、 生年月日 19 年 月 日生 (歳) ※年齢は2020年4月1日現在で記入すること。

5、 住所等 現住所: _____

電話番号/FAX 番号: _____

E-mail address: _____

6、 最終学歴 大学 学科 学士・修士・博士

年 月 卒業・修了・卒業修了見込み

7、 現職・在籍大学 ※2020年10月時点(予定)の在籍大学又は勤務先名を記入すること

年 月 卒業修了見込み ※大学に在籍している場合、卒業・修了見込年月を記入すること

8、 兵 役 (男性のみ記入) 未・済・兵役中 (年 月 ~ 年 月)

9、 家族状況(渡日の際の同伴については、どちらかに○を付すこと。)

氏名	続柄	年齢	職業(勤務先)	住 所	同伴の予定
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無

(注) 同伴者に必要な経費はすべて留学生の負担であるが、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり賃貸料も非常に割高になるのであらかじめ承知されたい。このため、留学生はまず単身で来日し、適当な宿舎をみつけた後、家族を呼び寄せること

10、 家族の中に日本台湾交流協会奨学金留学生に採用されている者、若しくは申請中の者がいる場合には、その者の氏名等を記入すること。

氏 名 _____ 本人との関係 _____ (奨学金受給中 ・ 申請中)

11、 緊急時の台湾での連絡先

(1) 氏 名 _____ (2) 本人との関係 _____

(3) 自 宅 等 現住所: _____

電話番号/FAX番号: _____

E-mail address : _____

(4) 勤 務 先 等 現住所: _____

電話番号/FAX番号: _____

E-mail address: : _____

1、学歴

	学校名及びその所在地	入学及び卒業(見込)年	修業年限	学位・資格	専攻科目
中等教育 (高校)	学校名	年 月 入学	年		
	所在地	年 月 卒業			
高等教育 (大学)	学校名	年 月 入学	年		
	所在地	年 月 卒業			
	学校名	年 月 入学	年		
	所在地	年 月 卒業(見込)			
大学院	学校名	年 月 入学	年		
	所在地	年 月 卒業(見込)			
	学校名	年 月 入学	年		
	所在地	年 月 卒業(見込)			
以上を通算した全学校教育修学年数			年 月	/	

(注)上欄に書ききれない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。

所在地は、学校が所在する市及び県を記入すること。(※台湾以外に所在する場合は、国名を記入)

2、職歴

勤務先及びその所在地	勤務期間	役職	職務内容
名 称	自 年 月 入社		
所 在 地	至 年 月 退職・在職中		
名 称	自 年 月 入社		
所 在 地	至 年 月 退職・在職中		
名 称	自 年 月 入社		
所 在 地	至 年 月 退職・在職中		

(注)上欄に書ききれない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。

所在地は、学校が所在する市及び県を記入すること。(※台湾以外に所在する場合は、国名を記入)

3、日本語の学習歴

(1) 学習機関名及びその所在地

(2) 学 習 期 間

年 月 ~ 年 月 (年間)

4、日本語能力試験の認定者は、認定級及び認定年月日を記し、また、認定証明書の写しを添付すること。

級 年 月 日 認定

12、あなたは日本に対する理解を深めるため、渡日後、どのようなことがしたいですか

13、あなたは日本留学を通じて日本と台湾の架け橋としてどのようなことが出来ると考えますか

14、あなたは日本の大学院で学んだことや研究を今後どのように活用しようと考えていますか

15、あなたは日本の大学院修了後の進路(進学・就職等)やキャリアをどのように考えていますか

16、あなたが日本台湾交流協会奨学金を必要とする理由は何ですか

17、過去に専攻した専門分野(名称だけでなく、出来るだけ具体的に詳細に書くこと。)

18、著書、論文(卒業論文を含む。)、ゼミ研究会発表等があれば、その題名、出版社名、出版年月日、出版場所等を記すること。また、論文の摘要を添付すること。

19、研究計画のテーマ： _____

下記の中から、自分の研究テーマに近い研究分野名の左隣りの数字に1つだけ必ず○をつけること。

1・人文科学 2・社会科学 3・理学 4・工学 5・農学 6・保健 7・家政 8・教育 9・芸術 10・その他

※ 上記で○をつけた箇所を審査の参考にします。

※ ○がついていない場合、複数○をつけた場合はこちらで適宜判断しますのでご了承願います。

20、日本の大学院入学予定課程(該当するものに○印を付けること)

① 研究生

② 修士課程 / 専門職学位課程 (修業年限 _____ 年)

③ 博士課程 (修業年限 _____ 年)

※ 研究生として大学に在籍した後、正規課程(修士課程・博士課程)への進学を希望する者については、「①研究生」に○印を付け、「②修士課程/専門職学位課程」または「③博士課程」のうち進学希望のものいずれか1つにも○印をつけること。

21、渡日時期 : 2021年4月 : 2021年9月または10月

※ 原則、渡日時期を変更することは出来ません。

22、留学予定大学

※必ず3つ大学を記入すること。記入していない大学へ進学する場合、奨学金の支給対象とならないため注意すること。また、原則、本申請書提出後に大学を変更及び追加することはできません。

第一希望

(1) 大学名 _____ 大学 _____ 研究科 _____
_____ 専攻 _____ 課程 _____

(2) 指導教員 職名 _____ 氏名 _____

(3) 指導教員との連絡状況 _____

(4) 志望理由 _____

第二希望

(1) 大学名 _____ 大学 _____ 研究科 _____
_____ 専攻 _____ 課程 _____

(2) 指導教員 職名 _____ 氏名 _____

(3) 指導教員との連絡状況 _____

(4) 志望理由 _____

第三希望

(1) 大学名 _____ 大学 _____ 研究科 _____
_____ 専攻 _____ 課程 _____

(2) 指導教員 職名 _____ 氏名 _____

(3) 指導教員との連絡状況 _____

(4) 志望理由 _____